慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.13（ルビつき）

なまえ

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

出席番号　　必要な人は書く

問1 「後手に回る」の意味はどれですか？

- ○ 対応が遅れて、相手の動きに追従する形になる
- ○ 重要な決定を後回しにして先延ばしにする
- ○ 相手の攻撃を防御して反撃の機会を待つ
- ○ 自分の順番が最後になるように調整する

問2 正義という（　）の御旗を掲げて、相手を批判する。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 赤
- ○ 青
- ○ 白
- ○ 錦

問3 「肩を叩く」の意味はどれですか？

- ○ 相手と同じくらいの力をつける
- ○ 味方をして、ひいきする
- ○ 責任から解放されて、ほっとする
- ○ 上の立場の人が、それとなく退職をすすめる

問4 優勝を目指して（　）が荒い。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻息
- ○ 耳息
- ○ 口息
- ○ 目息

問5 「膝を突き合わせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 格闘技の試合で、相手の膝を突き合わせて攻撃した。
- ○ 将来の進路について、家族で膝を突き合わせて話し合った。
- ○ 膝を突き合わせて歩くと、足が絡まって転びそうになる。
- ○ 満員電車で隣の人と膝を突き合わせて座った。

問6 「歩調を合わせる」の意味はどれですか？

- ○ 集団の中で自分の意見を一番に主張する
- ○ 周囲の状況を無視して自分のペースを守る
- ○ 他人の行動や考え方に合わせて、自分も行動する
- ○ 競争相手と同じ速さで物事を進める

問7 「目の色を変える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ つまらない話を、彼はのんびりと目の色を変えて聞いていた。
- ○ 日曜日の朝、彼は眠そうに目の色を変えてあくびをした。
- ○ 暗い部屋で本を読んでいたら、目の色を変えてしまった。
- ○ 優勝賞金の話を聞いた途端、彼は目の色を変えて食いついた。

問8 その画期的な発明は、世界中の（　）を集めた。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 耳目
- ○ 口元
- ○ 鼻筋
- ○ 手足

問9 「口を添える」の意味はどれですか？

- ○ 他人の秘密を、こっそりと他人に伝える
- ○ 相手の意見に対して、反対の意見を述べる
- ○ 他人の話に言葉を付け加えて、うまくいくように取りなす
- ○ 食事の際に、料理の味について感想を言う

問10 「音沙汰がない」の意味はどれですか？

- ○ 音楽が全く聞こえない
- ○ 便りや連絡が全くない
- ○ 噂話が全く流れてこない
- ○ 返事をしようとしない

問11 「耳朶に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は耳朶に触れるような小さな声で、秘密を打ち明けた。
- ○ 寒さで耳朶に触れると、氷のように冷たくなっていた。
- ○ 怒った上司が、部下の耳朶に触れて厳しく叱責した。
- ○ 彼が退職するという話が、私の耳朶に触れた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.13（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「後手に回る」の意味はどれですか？

- [x] 対応が遅れて、相手の動きに追従する形になる
- [ ] 重要な決定を後回しにして先延ばしにする
- [ ] 相手の攻撃を防御して反撃の機会を待つ
- [ ] 自分の順番が最後になるように調整する

問2 正義という（　）の御旗を掲げて、相手を批判する。（　）に入る言葉はどれですか？

- [ ] 赤
- [ ] 青
- [ ] 白
- [x] 錦

問3 「肩を叩く」の意味はどれですか？

- [ ] 相手と同じくらいの力をつける
- [ ] 味方をして、ひいきする
- [ ] 責任から解放されて、ほっとする
- [x] 上の立場の人が、それとなく退職をすすめる

問4 優勝を目指して（　）が荒い。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 鼻息
- [ ] 耳息
- [ ] 口息
- [ ] 目息

問5 「膝を突き合わせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 格闘技の試合で、相手の膝を突き合わせて攻撃した。
- [x] 将来の進路について、家族で膝を突き合わせて話し合った。
- [ ] 膝を突き合わせて歩くと、足が絡まって転びそうになる。
- [ ] 満員電車で隣の人と膝を突き合わせて座った。

問6 「歩調を合わせる」の意味はどれですか？

- [ ] 集団の中で自分の意見を一番に主張する
- [ ] 周囲の状況を無視して自分のペースを守る
- [x] 他人の行動や考え方に合わせて、自分も行動する
- [ ] 競争相手と同じ速さで物事を進める

問7 「目の色を変える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] つまらない話を、彼はのんびりと目の色を変えて聞いていた。
- [ ] 日曜日の朝、彼は眠そうに目の色を変えてあくびをした。
- [ ] 暗い部屋で本を読んでいたら、目の色を変えてしまった。
- [x] 優勝賞金の話を聞いた途端、彼は目の色を変えて食いついた。

問8 その画期的な発明は、世界中の（　）を集めた。（　）に入る言葉はどれですか？

- [x] 耳目
- [ ] 口元
- [ ] 鼻筋
- [ ] 手足

問9 「口を添える」の意味はどれですか？

- [ ] 他人の秘密を、こっそりと他人に伝える
- [ ] 相手の意見に対して、反対の意見を述べる
- [x] 他人の話に言葉を付け加えて、うまくいくように取りなす
- [ ] 食事の際に、料理の味について感想を言う

問10 「音沙汰がない」の意味はどれですか？

- [ ] 音楽が全く聞こえない
- [x] 便りや連絡が全くない
- [ ] 噂話が全く流れてこない
- [ ] 返事をしようとしない

問11 「耳朶に触れる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- [ ] 彼は耳朶に触れるような小さな声で、秘密を打ち明けた。
- [ ] 寒さで耳朶に触れると、氷のように冷たくなっていた。
- [ ] 怒った上司が、部下の耳朶に触れて厳しく叱責した。
- [x] 彼が退職するという話が、私の耳朶に触れた。